

施策評価調書(1)

評価対象年度

29年度

めざす姿	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち”
施策名	1 市民が元気に活動するための環境づくり
施策関係課	(市民生活部)自治振興課・協働推進課・芝支所・川口駅前行政センター／(環境部)朝日環境センター

●施策の基本方針(目標)

市民の自発的な活動を促すとともに、それらの活動の成果を地域にも還元できるような環境づくりを進め、市民の手で地域全体が元気になるようなまちをめざします。

●目標指標

指標	名称	この施策の推進が図られていると感じる人の割合(市民意識調査)				単位	%	指標の種別	成果
指標①	目標値	現状値を上回る(平成32年度)		現状値	32.6(平成27年度)		達成状況		
	年度	28年度末時点の値	29年度末時点の値	30年度末時点の値	31年度末時点の値	32年度(目標年度)			
	実績値	32.8	34.4						
	名称	町会・自治会加入率				単位	%	指標の種別	結果
指標②	目標値	65(平成32年度)		現状値	63.8(平成26年度)		達成状況		
	年度	28年度末時点の値	29年度末時点の値	30年度末時点の値	31年度末時点の値	32年度(目標年度)			
	実績値	62.1	60.8						
	名称	NPO法人・ボランティア団体数				単位	団体	指標の種別	結果
指標③	目標値	550(平成32年度)		現状値	410(平成26年度)		達成状況		
	年度	28年度末時点の値	29年度末時点の値	30年度末時点の値	31年度末時点の値	32年度(目標年度)			
	実績値	373	395						
	名称					単位		指標の種別	
指標④	目標値			現状値			達成状況		
	年度	28年度末時点の値	29年度末時点の値	30年度末時点の値	31年度末時点の値	32年度(目標年度)			
	実績値								
	名称					単位		指標の種別	
指標⑤	目標値			現状値			達成状況		
	年度	28年度末時点の値	29年度末時点の値	30年度末時点の値	31年度末時点の値	32年度(目標年度)			
	実績値								
	名称					単位		指標の種別	

*「達成状況」: 目標年度に判定します。(目標値達成を「達成」、目標値未達を「未達成」)

事業額	(単位:千円)	28年度決算額	29年度決算額	30年度予算額	31年度計画額	32年度計画額
事業費		164,725	172,088	183,222	172,660	
概算人件費		99,158	116,468	103,820	103,820	
総事業費		263,883	288,556	287,042	276,480	

*前年度に「完了」「休止」「廃止」となった事業額についても合算されています。

総合評価	評価結果	単位施策ごとの評価結果			総合評価の区分
	C	単位施策① 50	単位施策② 47	単位施策③	結果(平均値)が55以上:A 結果(平均値)が50以上55未満:B 結果(平均値)が40以上50未満:C 結果(平均値)が40未満:D
	(前回評価結果)	単位施策④	単位施策⑤	結果(平均値)	
B			48.5		

施策評価調書(2)

評価対象年度 29年度

施策を構成する実施計画事業の状況

(単位:千円)

単位施策名 ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援									
事業コード	事業名称	担当課	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	29年度	30年度
			事業費 (決算額)	事業費 (決算額)	事業費 (予算額)	事業費 (計画額)	事業費 (計画額)		
			概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費	総評価	方向性
61100101	自治振興事業	市民生活部 自治振興課	28,378	27,811	28,587	28,587		58	現状維持 で実施
			4,592	6,240	4,661	4,661			
61100201	市表彰関係事業	市民生活部 自治振興課	1,943	2,351	3,010	2,910		54	現状維持 で実施
			2,460	2,340	2,291	2,291			
61100301	新春交礼会事業	市民生活部 自治振興課	8,871	8,760	9,901	9,901		53	現状維持 で実施
			2,050	1,950	1,896	1,896			
61100401	たたら祭り実行委員会 交付金	市民生活部 自治振興課	20,000	20,000	30,000	20,000		54	拡充して 実施
			6,560	5,850	5,925	5,925			
61100501	町会会館建築事業等 補助金	市民生活部 自治振興課	30,561	37,174	29,000	29,000		52	現状維持 で実施
			1,886	546	1,343	1,343			
61100601	コミュニティ推進事業	市民生活部 自治振興課	8,461	8,361	9,615	9,615		56	現状維持 で実施
			5,494	4,368	3,555	3,555			
61100701	市民ふれあい祭り 実行委員会交付金	市民生活部 自治振興課	1,000	0	1,000	1,000		34	現状維持 で実施
			1,886	1,950	2,370	2,370			
61100801	コミュニティセンター 指定管理者管理運営費	市民生活部 自治振興課	1,326	1,347	1,500	1,500		47	現状維持 で実施
			1,886	1,794	1,027	1,027			
61100831	集会所施設管理費	市民生活部 自治振興課	9,723	8,684	8,085	8,085		45	現状維持 で実施
			0	1,950	948	948			
61100851	鳩ヶ谷コミュニティセンター 施設管理費	市民生活部 自治振興課	4,173	5,209	5,456	5,456		54	現状維持 で実施
			0	15,736	15,511	15,511			
61100901	地域コミュニティ活動 活性化事業補助金	市民生活部 自治振興課	13,111	12,640	14,625	14,625		50	現状維持 で実施
			1,476	1,638	1,422	1,422			
61101001	マンションコミュニティ 支援事業	市民生活部 協働推進課	320	300	300	300		42	効率化して 実施
			656	546	553	553			
61101101	市民ホール施設運営費	市民生活部 芝支所	17,844	20,490	20,941	20,941		44	現状維持 で実施
			19,782	21,484	21,712	21,712			
61101201	川口駅前市民ホール 指定管理者管理運営費	市民生活部 川口駅前行政センター	4,982	4,481	3,990	3,513		56	現状維持 で実施
			738	702	711	711			
61101301	コミュニティセンター 指定管理者管理運営費	環境部 朝日環境センター	1,581	1,575	1,664	1,679		52	現状維持 で実施
			820	780	790	790			

単位施策名 ② 市民活動(NPO・ボランティアなど)の支援									
事業コード	事業名称	担当課	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	29年度	30年度
			事業費 (決算額)	事業費 (決算額)	事業費 (予算額)	事業費 (計画額)	事業費 (計画額)		
			概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費	総評価	方向性
61200052	市民パートナー ステーション施設管理費	市民生活部 協働推進課	8,558	9,406	11,254	11,254		58	現状維持 で実施
			26,240	27,300	27,650	27,650			
61200102	盛人大学事業	市民生活部 協働推進課	3,893	3,499	4,294	4,294		36	効率化して 実施
			22,632	21,294	11,455	11,455			

実施計画事業評価調査

評価対象年度 29年度

事業コード	61100101	事業名称	自治振興事業	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	#33-5313	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)		
	町会・自治会加入者	同左		
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)		
	住みよい地域づくりのためにコミュニティ組織の充実と推進を図る	市民の自治活動及びコミュニティ事業に関すること 町会・自治会等住民組織の振興に関すること		
29年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか) ・広報活動報償金を231町会・自治会に交付 ・感謝状を193人(86町会・自治会)に贈呈	主な実績		
		項目	実績	単位
事業の成果 【定性的評価】	地域におけるコミュニティ組織の充実、及びコミュニティ活動の推進が図れた			

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	01細々目	自治振興事業		
年度	27年度	28年度		29年度		30年度		31年度	
予算現額(A) ※H30以降は当初予算額		29,195		28,587		28,587		28,587	
決算額(B)		28,378		27,811					
財源	特定財源	6		6		10			
	一般財源	28,372		27,805		28,577			
概算人件費(C)		4,592		6,240		4,661		4,661	
従事職員人数(人)		常勤	再任用	0.56	0.00	0.80	0.00	0.59	0.00
総事業費(A又はB+C)		32,970		34,051		33,248		33,248	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は当初予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方向性
58 /60	特になし	30年度 現状維持で実施 31年度 現状維持で実施 32年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 29年度

事業コード	61100201	事業名称	市表彰関係事業	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	#33-5313	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	川口市表彰規則

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)		
	川口市表彰規則に基づく表彰対象者	同左		
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)		
	自治の振興と公益福祉の増進に貢献した者を表彰する	表彰式典を開催し、表彰状及び記念品を贈呈する		
29年度の実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績		
	11月10日に川口市表彰式典を開催し、表彰状及び記念品を贈呈した	項目	実績	単位
		平成29年度 功労表彰		3
	平成29年度 一般表彰		148	名
事業の成果【定性的評価】	市政功労者計151名を表彰した。			

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	02細々目	市表彰関係事業	
年度	27年度	28年度		29年度		30年度		31年度
予算現額(A) ※H30以降は当初予算額		2,426		2,946		3,010		2,910
決算額(B)		1,943		2,351				
財源	特定財源	0		0		0		
	一般財源	1,943		2,351		3,010		
概算人件費(C)		2,460		2,340		2,291		2,291
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.30	0.00	0.30	0.00	0.29	0.00
総事業費(A又はB+C)		4,403		4,691		5,301		5,201

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は当初予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	9 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	不明	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
54 /60	表彰対象者となる者を漏れなく抽出するため、各部署に対し、表彰対象者の十分な確認と推薦を促す	30年度 現状維持で実施 31年度 現状維持で実施 32年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 29年度

事業コード	61100301	事業名称	新春交礼会事業	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	#33-5313	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	町会・自治会加入者及び企業・団体等	同左	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	新年の祝い行事	市民、各種団体等が一同に会して新年を祝い交歓する	
29年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
	1月6日に新春交礼会を開催した	項目	実績 単位
		平成30年新春交礼会申込者	2,749 名
		平成30年新春交礼会来場者	1,504 名
事業の成果 【定性的評価】	市民・各種団体等に対し、市の施策を伝えるとともに、交流の場を設けることで、市全体の連携強化と一体感の醸成が図れた		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の 説明(算定式)					
	単位	指標の種別						
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
	実績値・達成状況							
指標②	名称		指標・目標値の 説明(算定式)					
	単位	指標の種別						
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
	実績値・達成状況							

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	03細々目	新春交礼会事業		
年度	27年度	28年度		29年度		30年度		31年度	
予算現額(A) ※H30以降は当初予算額		10,078		9,831		9,901		9,901	
決算額(B)		8,871		8,760					
財源	特定財源	5,606		5,498		6,000			
	一般財源	3,265		3,262		3,901			
概算人件費(C)		2,050		1,950		1,896		1,896	
	従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.25	0.00	0.25	0.00	0.24	0.00
	総事業費(A又はB+C)	10,921		10,710		11,797		11,797	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は当初予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	12 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
53 /60	申込者が減少傾向にあり、申込者を増加させる方法を検討する必要がある。	30年度 現状維持で実施 31年度 現状維持で実施 32年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度	29年度
--------	------

事業コード	61100401	事業名称	たたら祭り実行委員会交付金	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	#33-5313	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	川口市たたら祭り実行委員会交付金交付要綱

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)		
	川口市たたら祭り実行委員会	来場者		
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)		
	たたら祭り運営の支援	たたら祭り開催のための補助金交付		
29年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績		
	川口市たたら祭り実行委員会に対し、補助金を交付した	項目	実績	単位
事業の成果 【定性的評価】	8月5日(土)、6日(日)に第39回たたら祭りを開催し、2日間合わせて、約295,000人の来場者があった。			

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	04細々目	たたら祭り実行委員会交付金			
年度	27年度	28年度		29年度		30年度		31年度		
予算現額(A) ※H30以降は当初予算額		20,000		20,000		30,000		20,000		
決算額(B)		20,000		20,000						
財源	特定財源	0		0		0				
	一般財源	20,000		20,000		30,000				
概算人件費(C)		6,560		5,850		5,925		5,925		
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.80	0.00	0.75	0.00	0.75	0.00	0.75	0.00
総事業費(A又はB+C)		26,560		25,850		35,925		25,925		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は当初予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	9 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	不明	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方向性
54 /60	特になし	30年度 拡充して実施 31年度 現状維持で実施 32年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 29年度

事業コード	61100501	事業名称	町会会館建築事業等補助金	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	#33-5311	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	川口市町会会館建築事業等補助金交付要綱

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	町会・自治会	同左	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	コミュニティ活動の拠点となる町会会館を整備することにより、コミュニティ活動の推進を図るため	町会・自治会の所有する会館の建築事業等に対する補助金の交付	
29年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
	・町会・自治会が行う会館の新築及び修繕に対する補助金の交付	項目	実績 単位
	・町会・自治会が行う会館用地の購入に対する補助金の交付	新築	2 件
		土地購入	1 件
		修繕	8 件
事業の成果 【定性的評価】	10町会・自治会に対し合計37,174,000円の補助金を交付した。コミュニティ活動の拠点となる町会会館の整備に対し補助し、地域社会における市民の自治と連帯の意識を高め、コミュニティづくりの推進に寄与した		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)					
	単位	指標の種別						
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
	実績値・達成状況							
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)					
	単位	指標の種別						
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
	実績値・達成状況							

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	05細々目	町会会館建築事業等補助金	
年度	27年度	28年度		29年度		30年度		31年度
予算現額(A) ※H30以降は当初予算額		35,000		39,000		29,000		29,000
決算額(B)		30,561		37,174				
財源	特定財源	0		10,000		10,000		
	一般財源	30,561		27,174		19,000		
概算人件費(C)		1,886		546		1,343		1,343
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.23	0.00	0.07	0.00	0.17	0.00
総事業費(A又はB+C)		32,447		37,720		30,343		30,343

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は当初予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	どちらともいえない	9 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方向性	
52 /60	特になし	30年度	現状維持で実施
		31年度	現状維持で実施
		32年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 29年度

事業コード	61100601	事業名称	コミュニティ推進事業	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	#33-5313	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	町会・自治会	同左	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	コミュニティ事業の活動の支援	コミュニティ活動補償制度、公共的活動における事故傷害見舞金、事業助成金等	
29年度の実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
	コミュニティ事業助成金の交付 コミュニティ活動補償制度	項目	実績 単位
		コミュニティ事業助成金	3 件
		コミュニティ活動補償制度(事故件数)	0 件
		コミュニティ活動補償制度(支払件数)	4 件
事業の成果【定性的評価】	地域コミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与した		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	06細々目	コミュニティ推進事業	
年度	27年度	28年度		29年度		30年度		31年度
予算現額(A) ※H30以降は当初予算額		9,525		8,825		9,615		9,615
決算額(B)		8,461		8,361				
財源	特定財源	6,700		6,300		6,800		
	一般財源	1,761		2,061		2,815		
概算人件費(C)		5,494		4,368		3,555		3,555
	従事職員人数(人) 常勤 再任用	0.67		0.00		0.56		0.00
総事業費(A又はB+C)		13,955		12,729		13,170		13,170

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は当初予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
56 /60	特になし	30年度 現状維持で実施 31年度 現状維持で実施 32年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 29年度

事業コード	61100701	事業名称	市民ふれあい祭り実行委員会交付金	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	#33-5313	新規・継続
					継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	市民ふれあい祭り実行委員会交付金交付要綱

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)		
	市民ふれあい祭り実行委員会	来場者		
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)		
	荒川ふれあいまつり運営の支援	荒川ふれあいまつり開催のための補助金交付		
29年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績		
	市民ふれあい祭り実行委員会に対し補助金を交付する予定であったが、台風の被害により荒川ふれあい祭りが中止となったため、補助金は交付しなかった	項目	実績	単位
事業の成果【定性的評価】	台風の被害により、祭り中止			

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	07細々目	市民ふれあい祭り実行委員会交付金			
年度	27年度	28年度		29年度		30年度		31年度		
予算現額(A) ※H30以降は当初予算額			1,000		1,000		1,000			1,000
決算額(B)			1,000		0					
財源	特定財源		0		0		0			
	一般財源		1,000		0		1,000			
概算人件費(C)			1,886		1,950		2,370			2,370
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.23	0.00	0.25	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00
総事業費(A又はB+C)			2,886		1,950		3,370			3,370

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は当初予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	11 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	5 /15
	市関与の必要性	不明			施策(上位目的)への貢献	不明	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	不明	
効率性	コストに対する成果	不明	3 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方向性		
34 /60	特になし	30年度	現状維持で実施	
		31年度	現状維持で実施	
		32年度	現状維持で実施	

実施計画事業評価調書

評価対象年度 29年度

事業コード	61100801	事業名称	コミュニティセンター指定管理者管理運営費	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	#33-5313	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 19 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	川口市コミュニティセンター設置及び管理条例

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	指定管理	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)		
	芝コミュニティ委員会	施設利用者		
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)		
	芝コミュニティセンターの施設管理	芝コミュニティセンターの維持管理及び施設修繕等		
29年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか) 指定管理者制度のもと、芝コミュニティセンターの管理運営を芝コミュニティ委員会に委託した	主な実績		
		項目	実績	単位
事業の成果 【定性的評価】	事故等問題なく運営できた			

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	09細々目	コミュニティセンター指定管理者管理運営費			
年度	27年度	28年度		29年度		30年度		31年度		32年度
予算現額(A) ※H30以降は当初予算額		1,500		1,500		1,500		1,500		1,500
決算額(B)		1,326		1,347						
財源	特定財源	0		0		0		0		0
	一般財源	1,326		1,347		1,500		1,500		1,500
概算人件費(C)		1,886		1,794		1,027		1,027		1,027
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.23	0.00	0.23	0.00	0.13	0.00	0.13	0.00
総事業費(A又はB+C)		3,212		3,141		2,527		2,527		2,527

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は当初予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	9 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	不明	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	どちらともいえない	12 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	11 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行わなかった	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方向性	
47 /60	特になし	30年度	現状維持で実施
		31年度	現状維持で実施
		32年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 29年度

事業コード	61100831	事業名称	集会所施設管理費	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	#33-5311	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)		
	集会所	施設利用者		
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)		
	鳩ヶ谷区域内16ヶ所の集会所の施設管理	鳩ヶ谷集会所の維持管理及び施設修繕		
29年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか) ・集会所の修繕、備品購入 ・除草委託、清掃委託、管理業務委託等	主な実績		
		項目	実績	単位
事業の成果 【定性的評価】	特になし			

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	10細々目	集会所施設管理費				
年度	27年度	28年度			29年度		30年度		31年度		
予算現額(A) ※H30以降は当初予算額				10,280	9,350		8,085		8,085		
決算額(B)				9,723	8,684						
財源	特定財源			1,414	1,385		1,452				
	一般財源			8,309	7,299		6,633				
概算人件費(C)				-	1,950		948		948		
従事職員人数(人)	常勤	再任用		0.00	0.00	0.25	0.00	0.12	0.00	0.12	0.00
総事業費(A又はB+C)				9,723	10,634		9,033		9,033		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は当初予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	11 /15	有効性	期待どおりの成果	期待以上	13 /15
	市関与の必要性	どちらともいえない			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民ニーズ	どちらともいえない			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	どちらともいえない	6 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
45 /60	経年劣化による建物の老朽化が進んでおり、今後の集会所のあり方を検討していく必要がある。	30年度	現状維持で実施
		31年度	現状維持で実施
		32年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 29年度

事業コード	61100851	事業名称	鳩ヶ谷コミュニティセンター施設管理費	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	5311	新規・継続
					継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)		
	鳩ヶ谷コミュニティセンター	施設利用者		
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)		
	鳩ヶ谷コミュニティセンターの施設管理	鳩ヶ谷コミュニティセンターの維持管理、施設修繕		
29年度の実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか) ・施設修繕 ・警備業務委託、管理及び清掃業務委託等	主な実績		
		項目	実績	単位
事業の成果【定性的評価】	特になし			

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	11細々目	鳩ヶ谷コミュニティセンター施設管理費				
年度	27年度	28年度			29年度		30年度		31年度		
予算現額(A) ※H30以降は当初予算額				4,530	5,940		5,456		5,456		
決算額(B)				4,173	5,209						
財源	特定財源			327	366		395				
	一般財源			3,846	4,843		5,061				
概算人件費(C)				-	15,736		15,511		15,511		
従事職員人数(人)	常勤	再任用		0.00	0.00	0.12	4.00	0.09	4.00	0.09	4.00
総事業費(A又はB+C)				4,173	20,945		20,967		20,967		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は当初予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	9 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	不明	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方向性	
54 /60	特になし	30年度	現状維持で実施
		31年度	現状維持で実施
		32年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 29年度

事業コード	61100901	事業名称	地域コミュニティ活動活性化事業補助金	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	#33-5313	新規・継続
					継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 26 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	川口市地域コミュニティ活動活性化事業補助金交付要綱

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	地区連合町会	町会・自治会	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	地区連合町会が、協働及び共助の理念に基づき、住みよい地域づくりを目的として行う公共・公益的な地域コミュニティ活動事業の推進を図るもの	コミュニティ事業に要する経費に対する補助	
29年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
	地区連合町会の実施した事業に対して、補助金を交付した	項目	実績 単位
事業の成果 【定性的評価】	19地区連合町会の実施した事業に対して、補助金を交付した		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	12細々目	地域コミュニティ活動活性化事業補助金				
年度	27年度	28年度		29年度		30年度		31年度			
予算現額(A) ※H30以降は当初予算額		14,625		14,625		14,625		14,625			
決算額(B)		13,111		12,640							
財源	特定財源	0		0		0					
	一般財源	13,111		12,640		14,625					
概算人件費(C)		1,476		1,638		1,422		1,422			
従事職員人数(人)		常勤	再任用	0.18	0.00	0.21	0.00	0.18	0.00	0.18	0.00
総事業費(A又はB+C)		14,587		14,278		16,047		16,047			

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は当初予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	どちらともいえない	9 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
50 /60	特になし	30年度	現状維持で実施
		31年度	現状維持で実施
		32年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度	29年度
--------	------

事業コード	61101001	事業名称	マンションコミュニティ支援事業	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	協働推進課	問い合わせ先	#61-2903	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 22 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	川口市協働推進条例、川口市マンションコミュニティ連絡協議会補助金交付要綱

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	マンション居住者・居住予定者	市民等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)	
	マンションコミュニティにおける管理上の問題、日常生活での問題についての相談の機会を設けることで、町会、自治会を基盤とするコミュニティ形成の活性化を図る。	川口市マンションコミュニティ連絡協議会に補助金を30万円交付し、マンションコミュニティに関するセミナーや会員交流会などを実施。また、月に一回、マンション相談会を実施。	
29年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
	ベランダ菜園(5月、9月)、セミナー(7月)、フォーラム(2月)、情報交換会:年6回(奇数月)、会員交流会:年6回(偶数月)、定例会:年12回	項目	実績 単位
		ベランダ菜園参加者	46 人
	マンション管理セミナー参加者	25 人	
	マンションフォーラム参加者	40 人	
事業の成果【定性的評価】	マンション管理における知識の周知やマンションが抱える問題点(高齢化、民泊、防災)に関する情報提供を通じて、マンションコミュニティの形成に寄与した。		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	マンション相談会実施回数			指標・目標値の説明(算定式)	月1回の相談会実施を目標に設定
	単位	回	指標の種別	活動		
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	実績値・達成状況	12	12	0	0	0
	実績値・達成状況	8 未達成	0 未達成			
指標②	名称	マンション相談会相談件数			指標・目標値の説明(算定式)	1回につき2件の相談件数を目標に設定
	単位	件	指標の種別	結果		
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	実績値・達成状況	24	24	0	0	0
	実績値・達成状況	11 未達成	0 未達成			

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	31目	003細目	01細々目	マンションコミュニティ支援事業			
年度	27年度	28年度			29年度		30年度		31年度	
予算現額(A) ※H30以降は当初予算額				380		360		300		300
決算額(B)				320		300				
財源	特定財源			0		0		0		
	一般財源			320		300		300		
概算人件費(C)				656		546		553		553
従事職員人数(人)	常勤	再任用		0.08	0.00	0.07	0.00	0.07	0.00	0.07
総事業費(A又はB+C)				976		846		853		853

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は当初予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	どちらともいえない	11 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	どちらともいえない			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	どちらともいえない	7 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
42 /60	市の体制が、マンションに係るセクションに分かれている。庁内で連携を図り、調整会議の場を設け、マンション施策の効率化を図っていく。	30年度	効率化して実施
		31年度	効率化して実施
		32年度	効率化して実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 29年度

事業コード	61101101	事業名称	市民ホール施設運営費	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	芝支所	問い合わせ先	265-1166	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 2 年度 ~ 平成 32 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市民等	同左	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)	
	芝市民ホール・鳩ヶ谷駅市民センター・ふれあいプラザさくらの施設を適切に運営させ、利用者の利便性を高めることを目的とする。	施設利用者が便利・快適に利用できるための施設管理業務を行う。	
29年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
	①市民ホール利用許可に関する業務 ②市民ホールの利用に関わる料金収納業務 ③施設の維持管理に関する業務	項目	実績 単位
		公的団体・免除団体・減額団体	528 件
		一般団体	4,784 件
事業の成果 【定性的評価】	地域住民・団体等に交流、会議、研修等の場を提供し、地域社会の発展に寄与した。		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	29目	002細目	01細々目	市民ホール施設運営費	
年度	27年度	28年度		29年度		30年度		31年度
予算現額(A) ※H30以降は当初予算額		20,182		20,575		20,941		20,941
決算額(B)		17,844		20,490				
財源	特定財源	0		0		0		
	一般財源	17,844		20,490		20,941		
概算人件費(C)		19,782		21,484		21,712		21,712
従事職員人数(人)	常勤	再任用	2.01	1.00	2.28	1.00	2.28	1.00
総事業費(A又はB+C)		37,626		41,974		42,653		42,653

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は当初予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	13 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民ニーズ	どちらともいえない			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	どちらともいえない	7 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
44 /60	施設各所に要修繕箇所が見られ、計画的に工事・修繕を行っていく必要がある。また労務単価の上昇が散見されることから、仕様の効率化等事業実施方法の見直しが急務である。	30年度 現状維持で実施 31年度 現状維持で実施 32年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度	29年度
--------	------

事業コード	61101201	事業名称	川口駅前市民ホール指定管理者管理運営費	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	川口駅前行政センター	問い合わせ先	59-2982	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 18 年度 ~ 平成 32 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	指定管理												
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの) 市民等	受益者(最終的に受益を受ける人) 同左													
事業の概要	事業の目的(何のために) 市民の交流、会議、研修等の場を提供することにより、豊かな市民生活と地域社会の発展に寄与する。	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか) ①市民ホール利用許可に関する業務 ②市民ホールの利用に関わる料金収納業務 ③施設の維持管理に関する業務 ④セミナー等の会場設営に関する業務 ⑤飲食サービス等に関する業務													
29年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか) 年末年始を除き、年間を通して4つのホールを利用し、会場設営など指定管理者が有するノウハウを活かした弾力的で質の高いサービスを提供した。	主な実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>実績</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会議・セミナー等</td> <td>337</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>式典・パーティー等</td> <td>138</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>165</td> <td>件</td> </tr> </tbody> </table>		項目	実績	単位	会議・セミナー等	337	件	式典・パーティー等	138	件	その他	165	件
項目	実績	単位													
会議・セミナー等	337	件													
式典・パーティー等	138	件													
その他	165	件													
事業の成果 【定性的評価】	地域住民・団体等に交流、会議、研修等の場を提供し、地域社会の発展に寄与した。														

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	利用件数			指標・目標値の説明(算定式)	市民ホールの年間利用件数(会議、式典、その他、催事の開催件数)				
	単位	件	指標の種別	結果						
	目標値	28年度		29年度		30年度		31年度		32年度
	実績値・達成状況	666 達成		640 達成		600				
指標②	名称				指標・目標値の説明(算定式)					
	単位									
	目標値	28年度		29年度		30年度		31年度		32年度
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	30目	003細目	02細々目	川口駅前市民ホール指定管理者管理運営費				
年度	27年度		28年度		29年度		30年度		31年度		
予算現額(A) ※H30以降は当初予算額			4,982		4,481		3,990		3,513		
決算額(B)			4,982		4,481						
財源	特定財源		802		918		900				
	一般財源		4,180		3,563		3,090				
概算人件費(C)		738		702		711		711			
従事職員人数(人)		常勤	再任用	0.09	0.00	0.09	0.00	0.09	0.00	0.09	0.00
総事業費(A又はB+C)		5,720		5,183		4,701		4,224			

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は当初予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
56 /60	施設がオープンしてから10年以上が経過し、設備や備品等の経年劣化が進んできていることから、今後も市民に快適に利用していただけるよう、計画的な補修等に努めていく。	30年度	現状維持で実施
		31年度	現状維持で実施
		32年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 29年度

事業コード	61101301	事業名称	コミュニティセンター指定管理者管理運営費	事業区分	通常事業
担当	環境部	朝日環境センター	問い合わせ先	#35-1422	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 18 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	川口市コミュニティセンター設置及び管理条例、同施行規則

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	指定管理
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの) 主に周辺住民	受益者(最終的に受益を受ける人) 同左	
事業の概要	事業の目的(何のために) あさひコミュニティセンターを、地域コミュニティの活動拠点施設として運営することにより、地域コミュニティの醸成を図る。	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか) 指定管理者により以下の業務を行う。 ・施設の貸出等の管理運営業務 ・周辺住民の地域コミュニティ醸成を目的とした自主事業の開催	
29年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか) 施設の貸出等の管理運営業務、周辺住民の地域コミュニティ醸成を目的とした自主事業の開催を下記の指定管理者により実施した。 団体名 朝日コミュニティ委員会 会長 鈴木 昇 指定期間 平成28年4月1日から平成33年3月31日まで	主な実績 項目 実績 単位	
事業の成果 【定性的評価】	地元町会を構成する婦人会、子供会、敬老会など幅広い世代の利用があり、地域コミュニティ活動の推進に寄与した。また、指定管理者は町会役員等で組織された団体であり、管理運営事業を行うにあたり、地域に密着したサービスを提供した。		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	「あさひコミュニティセンター」の年間利用者数			指標・目標値の説明(算定式)	直近5年間における最高年間利用者数 (年間利用者数:24年度8,240人、25年度10,496人、26年度10,587人、27年度10,395人、28年度9,872人)				
	単位	人	指標の種別	結果		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	目標値					10,587	10,587	10,587		
	実績値・達成状況	9,872	未達成	9,377	未達成					
指標②	名称				指標・目標値の説明(算定式)					
	単位		指標の種別			28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
	目標値									
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	04款	02項	05目	002細目	05細々目	コミュニティセンター指定管理者管理運営費			
年度	27年度	28年度		29年度		30年度		31年度		
予算現額(A) ※H30以降は当初予算額		1,664		1,664		1,664		1,679		
決算額(B)		1,581		1,575						
財源	特定財源	0		0		0				
	一般財源	1,581		1,575		1,664				
概算人件費(C)		820		780		790		790		
従事職員人数(人)		常勤	再任用	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00	
総事業費(A又はB+C)		2,401		2,355		2,454		2,469		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は当初予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	11 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	行わなかった			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
52 /60	近年では平成26年度の10,587人をピークに3年連続で利用者が減少している。環境センター建設同意の条件として周辺地元町会に還元した施設ではあるが、公共施設であることから、より広い地域を対象とし他の町会等の利用者を増やしていくことが更なる地域コミュニティの充実に繋がると考える。	30年度 現状維持で実施 31年度 現状維持で実施 32年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 29年度

事業コード	61200052	事業名称	市民パートナーステーション施設管理費	事業区分	主要な事業 政策宣言6
担当	市民生活部	協働推進課	問い合わせ先	#61-2903	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 18 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ② 市民活動(NPO・ボランティアなど)の支援
根拠法令等	川口市立かわぐち市民パートナーステーション設置及び管理条例、川口市立かわぐち市民パートナーステーション管理規則

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市民、市民団体	市民等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	市民の社会貢献活動の支援・促進のために、かわぐち市民パートナーステーションの管理及び運営を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 市内で活動する社会貢献団体の登録 登録団体への会議室等の貸し出し 	
29年度の実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
	<ul style="list-style-type: none"> 市内で活動する社会貢献団体の登録 登録団体への会議室等の貸し出し 	項目	実績
			単位
事業の成果【定性的評価】	市民団体の登録、活動についての相談をや情報提供を行い、活動の支援・促進に繋がった。		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	NPO法人・ボランティア団体数			指標・目標値の説明(算定式)	かわぐち市民パートナーステーション及び社会福祉法人川口市社会福祉協議会の登録団体数の合算				
	単位	団体	指標の種別	結果						
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度				
	実績値・達成状況	376	未達成	395	未達成					
指標②	名称				指標・目標値の説明(算定式)					
	単位		指標の種別							
	目標値	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度				
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	31目	001細目	01細々目	市民パートナーステーション施設管理費				
年度	27年度	28年度			29年度		30年度		31年度		
予算現額(A) ※H30以降は当初予算額				10,933	11,829		11,254		11,254		
決算額(B)				8,558	9,406						
財源	特定財源			539	573		720				
	一般財源			8,019	8,833		10,534				
概算人件費(C)				26,240	27,300		27,650		27,650		
従事職員人数(人)	常勤	再任用		3.20	0.00	3.50	0.00	3.50	0.00	3.50	0.00
総事業費(A又はB+C)				34,798	36,706		38,904		38,904		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は当初予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市民関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性						
58 /60	例年登録数が増える一方で、高齢化等により活動の継続が難しくなり、登録を取り消す団体も増えている。駅前の施設という利便性を生かし、幅広い年齢層の方に利用して貰えるよう周知していく。	<table border="1"> <tr> <td>30年度</td> <td>現状維持で実施</td> </tr> <tr> <td>31年度</td> <td>現状維持で実施</td> </tr> <tr> <td>32年度</td> <td>現状維持で実施</td> </tr> </table>	30年度	現状維持で実施	31年度	現状維持で実施	32年度	現状維持で実施
30年度	現状維持で実施							
31年度	現状維持で実施							
32年度	現状維持で実施							

実施計画事業評価調査

評価対象年度 29年度

事業コード	61200102	事業名称	盛人大学事業	事業区分	主要な事業 政策宣言6
担当	市民生活部	協働推進課	問い合わせ先	256-9050	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 18 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ② 市民活動(NPO・ボランティアなど)の支援
根拠法令等	盛人大学事業実施要領

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部補助金・負担金	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)		
	50歳以上の市民及び在勤者	市民等		
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)		
	50歳からの社会貢献意識が高くなる世代を成熟した盛んなる人「盛人」と呼び、地域への関わりをきっかけづくりとして「盛人大学」において各種盛人事業を展開し、この世代の知識、経験を生かす場と交流の場をつくることで地域の活性化を図ることを目的とする。	社会教養コースのほか8コース(全9コース)の講座を実施し、大学祭等の課外活動を行なう。		
29年度の実施内容	具体的実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績		
	社会教養コースのほか、8コース(全9コース)の講座を実施した。	項目	実績	単位
		盛人大学受講生	274	人
公開講座受講者	100	人		
事業の成果【定性的評価】	盛人大学受講者数は近年低迷しているものの、公開講座の受講者は増加しており、今後の回復が期待される。			

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	盛人大学受講者数			指標・目標値の説明(算定式)	定員数の8~9割程度で端数を調整した数として設定した。				
	単位	人	指標の種別	結果						
	目標値	28年度		29年度		30年度		31年度		32年度
	実績値・達成状況	295 未達成		274		—		—		—
指標②	名称	卒業後に社会貢献活動を行った方の人数			指標・目標値の説明(算定式)	指標①目標値×0.8×0.6 指標①の受講者数目標値に卒業者の概算として0.8を掛け、さらにその6割について端数を調整し目標値とした。				
	単位	人	指標の種別	結果						
	目標値	28年度		29年度		30年度		31年度		32年度
	実績値・達成状況	100 未達成		未調査		—		—		—

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	31目	005細目	01細々目	盛人大学事業				
年度	27年度		28年度		29年度		30年度		31年度		
予算現額(A) ※H30以降は当初予算額	4,559		4,484		4,294		4,294				
決算額(B)	3,893		3,499								
財源	特定財源	118		80		80					
	一般財源	3,775		3,419		4,214					
概算人件費(C)	22,632		21,294		11,455		11,455				
従事職員人数(人)	常勤	再任用	2.76	0.00	2.73	0.00	1.45	0.00	1.45	0.00	
総事業費(A又はB+C)	26,525		24,793		15,749		15,749				

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は当初予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	どちらともいえない	9 /15	有効性	期待どりの成果	期待以下	7 /15
	市関与の必要性	どちらともいえない			施策(上位目的)への貢献	低かった	
	将来的な市民ニーズ	どちらともいえない			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	低かった	5 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方向性	
36 /60	応募者の多くが過去の受講者であり、目標とする卒業後の社会貢献活動へと結びついていない。講座内容の見直しや受講生への啓発を図るとともに、地域や社会貢献活動団体と連携し、卒業後円滑に社会貢献活動に移行できるような環境を整備していく。	30年度	効率化して実施
		31年度	効率化して実施
		32年度	効率化して実施